

発行日 2010年3月2日

日本でいちばん大切にしたい会社

これは、本のタイトルです。作者は坂本光司さん(法制大学大学院教授)です。
昨年の夏ごろに図書館に貸出し予約をいれ、今年の2月によく借りられた本です。
読めば、ハートがじ~んとくる内容で、日本にこんな会社があるんだって、嬉しくなってきます。

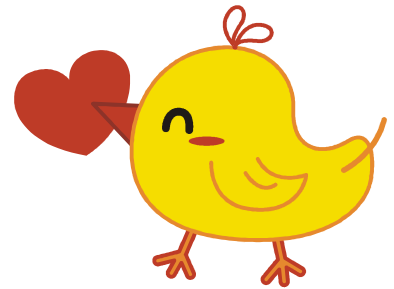
本に最初に紹介されていた会社は、「日本理化学工業株式会社」です。

ダストレスチョーク(粉の飛ばないチョーク)の製造をしている会社です。50年前に知的障しょうがい碍をもつ二人の少女を、「私たちみんなでカバーしますから」という社員たちのたつての願いで採用したそうです。

それ以来、障害者を少しずつ採用し、障害者雇用率が社員の7割という会社です。

その時採用された少女の一人はまだ嘱託社員として仕事をされています。

会社のホームページには写真も載っていました。



障害者を受け入れたものの、はじめの頃は苦勞の連続だったそうです。普通は自分たちがつくったラインに人間を合わせるものですが、障害を持つ方が精一杯仕事を出来るように、一人ひとりの状態に合わせて機械を変え、道具を変え、部品を変えていったそうです。一人ひとりと付き合いながら、何が出来て、何が出来ないのかということをしつづつ理解していき、人に合わせて工程を組み立てていく。能力に合わせて作業を考え、その人に向いている仕事を与えれば、その人の能力を最大限に発揮させることが出来、決して健常者に劣らない仕事ができることがわかったそうです。

多くの企業が障害者雇用から逃げている中、社員50名のこの小さな会社は積極的に採用しているのです。

簡単にご紹介しましたが、他にも心あたまる会社のお話がたくさんありました。

みなさんもよかったら一度読んでみてください。感動して涙が出てきます。

「伊那食品工業株式会社」 寒天メーカーで社員の幸せのための経営をしてきた会社です。

「株式会社ファンケルスマイル」 障害者の自立支援のためにファンケルがつくった会社です。

「中村ブレイス株式会社」 義肢装具を作っており日本でいちばん辺鄙な場所にある会社です。

「株式会社柳月」 北海道で生まれ大きくなって北海道から出ようとしない菓子メーカーです。

「杉山フルーツ」 大規模スーパーの撤退でさびれた商店街で光輝く果物店です。

教室内に『みんなの情報ぼっくす』を設置しました

教室に来られる方にいろいろな情報をお知らせするのにご自由に使ってください。

★お店や会社のパンフレット

ご自身のお店や、会社のパンフレットやチラシ
ご紹介したいお店のパンフレットやチラシ
(特においしいお店情報は歓迎です)

★イベント情報

おもしろそうなものがあれば教えてください。
もちろんご自身でつくったイベントチラシは大歓迎！



★お料理レシピ

これは、うまいと思わず笑みの出るレシピを期待します♪
低カロリーでおいしい料理を教えてください！！

★おすすめスポット

楽しく過ごせるようなところも教えてください。

★ちょっとイイ話

心がじ〜んとあたたかくなるようなイイ話をぜひとも♥

など、みんなで共有すると幸せになれるような情報の交換にご利用ください。

家電エコポイント制度が今年12月末まで延長だって！

当初今年3月末まで実施予定だった家電エコポイント制度が年末まで延長になりました。

2012年までに達成すべき省エネ目標値が改められたことに伴い、対象製品は、現行よりさらに省エネ性能が高いものに限定されるとのことです。

地デジ対応テレビについては、今年4月1日以降はより省エネ性能の高い製品に、4☆、5☆の表示がつけられることとなります。

このため、現在、家電エコポイント対象となっている地デジ対応テレビの一部は、今年4月1日以降は3☆以下となるため、4月1日以降に購入された場合は対象外となるとのことです。

地デジ対応テレビ購入を検討されている方、注意してくださいね。

しおん文庫から今月のお薦め

今月のオススメは…紙面の都合でお休みします<(_ _)>

次回は、時代小説でもご紹介しようかなあ～、などと漫画を読みつつ考えています。

